

# 学校安全対策（ワッショイ・スクール、見守り隊）について 一般質問



織部 徹  
(21政会)

問 学校安全対策で、ワッショイ・スクール、地域見守り隊について、平成13年6月、大教大付属池田小で、児童が8人殺害されるという痛ましい事件があり、その後、奈良で小学校1年生が1人、広島で小学校1年生が帰りに段ボール箱に入れられて殺されるなど、殺害事件が続いた。県内でも姫路市、加古川市で襲われるという事件が続発した。

加西市では、子どもの安全確保のために平成14年に学校教育課がワッショイ・スクールを立案した。ワッショイ・スクールは、平成15年7月17日に北条東小学校が実施し、9月には北条小学校、そ

の後、市内の小学校すべてで実施されることとなった。その後、見守り隊が発足した。緑の帽子、ジャンバーを着用して学校の周りを見回り、また子どもの帰りを見守ってくれている姿に厚く感謝する。ワッショイ・スクールが始まって10年目を迎えようとしている。一度子どもを襲う事件が発生すれば、保護者が送迎しなければならない状況も生じることになる。そんなことになってはならない。この事業は、保護者が安心して学校に通わせることができ、加西市として全国に誇れる事業。先日、文科省へ加西市のワッショイ・スクール等について、学校安全防災事業の例として、時あるごとに広報していただけた文書を送付した。10年目の検証として、教育委員会はこの事業をどのように考えているか。また、現在何人が登録し、活躍されているのか。

次に、ワッショイ・スクールや見守り隊について、10年目の節目

として、広報パンフレットを発行したり、実践発表大会を開催してはどうかと考えるが、考えをお聞きしたい。

答 ワッショイ・スクール、見守り隊、子ども110番の家等、毎日活動いただいていることに感謝しています。ワッショイ・スクールや見守り隊は、教育委員会としても全国に誇れるものと考えています。ワッショイ・スクール協力員は、市内11小学校で現在409名が登録、見守り隊は、約1,300名の方に協力いただいています。地域安全ボランティア活動については、広く広報することは、大変重要と考えています。

## ■その他の質問項目

- ・高齢者への昼食サービスについて
- ・日吉幼稚園の設置について

# 小・中学校の教育状況について

## 一般質問



衣笠 利則  
(21政会)

問 ①市内の小・中学校の学力、体力について、県下、全国でどれくらいの位置にあるのか。

②長期欠席や不登校の児童・生徒数が多くなっている現状を、教育委員会としてどのように受けとめているのか。

③クラブ活動の状況は。

④今年度のインフルエンザによる学級閉鎖・学年閉鎖の発生状況とその対応は。

答 ①学力においては、平成22年度の学力状況調査で、小学

校では算数と国語、中学校では数学と国語の2教科を実施した結果、兵庫県、全国と比べてもいい成績で、全国に誇れる質の高い学習が保障されています。体力においても、平成22年度の体力運動能力調査で、小学生は弱い種目もありますが、全国平均を大きく上回っているものもあり、中学生はほとんどの種目で全国、県平均を上回っており、特に高い水準の種目もありました。

②一人ひとりに応じた適切な対応や支援体制をとり、職員が連携して子どもへの指導を行い、家庭訪問や友達やクラスの人間関係づくり、スクールカウンセラーの利用等により不登校の解消を図っています。

③4中学校ともに非常に活発に行っています。子どもたちは放課後部活動をして、帰ってから塾へ行ったり、学校の宿題をしたりと、

大変忙しい毎日を過ごしていますが、部活動で3年間目標に向かって頑張り、その中で競い合うことで成長していくという状況です。

④市内16校のうち11校で学級閉鎖・学年閉鎖をしている状況です。冬の乾燥や、放課後、休日の感染等が一つの要因だと思います。家庭での暖房器具の使い方によって、乾燥した中で生活することはインフルエンザを増殖させる要因です。家庭との連携をとりながら、協力して防いでいくように進めていく考えです。

要望 各教室に試験的に加湿器を導入してはどうか。

## ■その他の質問項目

- ・鳥獣害対策